



平成20年度環境保全活動 報告書

大津電機工業株式会社
滋賀地区



概要

- 商号 大津電機工業株式会社
- 創立 昭和32年8月30日
- 役員 代表取締役社長 山口 保久
- 主要事業内容
 - 電着塗装(電気・自動車、部品)
 - 大型建材塗装
 - 静電塗装、粉体塗装、
 - 水圧転写塗装



環境理念

- 大津電機工業株式会社本社工場は自然に恵まれた美しい琵琶湖の西岸で電気・自動車及び建築部材の表面処理を事業とし、立地条件及びその事業活動から、自然環境・地域社会との調和を図り、地球環境の保全につとめ、豊かな社会と環境の実現に貢献します。



2008年度主要活動と成果

- エネルギー使用量の節減、CO2排出量の削減
適切な条件設定と生産効率化を図り、電力、ガス使用量の削減を行った。
CO2排出量は2007年度比で18%減少したが昨年来の経済危機の影響で生産量が減少した効果が大い。
- 資源の節約、有効活用
梱包資材の再利用、シンナー、塗料の再利用(再生シンナー化)を進め
2007年度比でそれぞれ17%、14%の削減を行った。
- 廃棄物の削減
徹底した分別とプラスチック、用紙の再利用を進め、2007年度比でプラスチック廃棄物36%の削減を行った。
- 監視と測定
工場排水の測定を毎月実施、騒音・振動・悪臭については年1回の測定を実施し、いずれも環境基準をクリアする結果であった。



2009年度活動計画

- エネルギー資源の節約と環境保全を目的とした活動
 - ①地球温暖化防止、CO2排出量の2005年度比10%削減
 - ②資源の節約、塗料・溶剤使用量の2005年度比5%削減
 - ③資源循環、プラスチック廃棄物の2005年度比5%削減
 - ④環境負荷の低減、PRTR対象化学物質の排出量削減
- 情報公開と地域社会貢献
 - 定期的な排水、騒音、振動、悪臭測定を行い要請により公開する。
 - 積極的な地域住民活動への参加を行う。
- グリーンプロダクトの開発とグリーン調達
 - 有害物質を含む塗料、溶剤の使用量削減と主要購入品のグリーン調達を図る。
- 安全操業の確保とクリーン活動
 - 全事業所、工場のゼロ災害を達成する。